

みんなが使いやすい物



あったらいいな



ユニバーサル デザイン



を考えて描いてみよう！

ユニバーサルデザイン（絵）を募集します

応募していただいた方に、社協バッチをプレゼントします

応募いただいたデザインは、「あしすと春日部」に展示するとともに、社協HPに掲載します

■ 募集期間：**令和2年7月27日（月）～9月30日（水）**

■ テーマ：みんなが使いやすい物 ユニバーサルデザイン

■ 応募条件：春日部市内在住で福祉に関心がある方

応募者全員に社協バッチをプレゼントします！

■ 応募方法：市販のハガキに描いて、下記住所にご郵送ください。

〒344-0067

春日部市中央2-24-1 春日部市社会福祉協議会

作品は「総合福祉センターあしすと春日部」に展示するとともに、社協ホームページに掲載します。

なお、作品の返却はできませんのでご了承ください。

■ 注意事項：応募ハガキには必ず「氏名」、「住所」、「電話番号」をご記入ください。

個人情報には企画が終了次第すみやかに破棄します。



ユニバーサルデザインってなんだろう??

地球上にはいろいろな人達が暮らしています。

男の人、女の人、子ども、高齢の人、からだの大きい人、小さい人、力の強い人、弱い人、右利きの人、左利きの人などなど…

ひとりひとりが、まったくちがう独自の個性を持っています。

みんなが、いつでも、どこでも、分け隔てなく、安心して使える物をデザインするという考え方や、それをベースにつくられたモノや環境、サービスを「ユニバーサルデザイン」と呼びます。

ロナルド・メイス博士が提唱しています。



たとえばどんなもの？



シャンプーのボトルのギザギザもユニバーサルデザインの一つです。目が見えない人・目をつぶっているとき、電気がつかなくて暗いときなど、シャンプーとリンスの区別がつきます！

ユニバーサルデザインの7つの原則

- ① 誰でも使えて手に入れることができる（公平性）
- ② 柔軟に使用出来る（自由度）
- ③ 使い方が簡単にわかる（単純性）
- ④ 使う人に必要な情報が簡単にわかる（わかりやすさ）
- ⑤ 間違えても重大な結果にならない（安全性）
- ⑥ 少ない力で効率的に、楽に使える（省体力）
- ⑦ 使うときに適当な広さがある（スペースの確保）